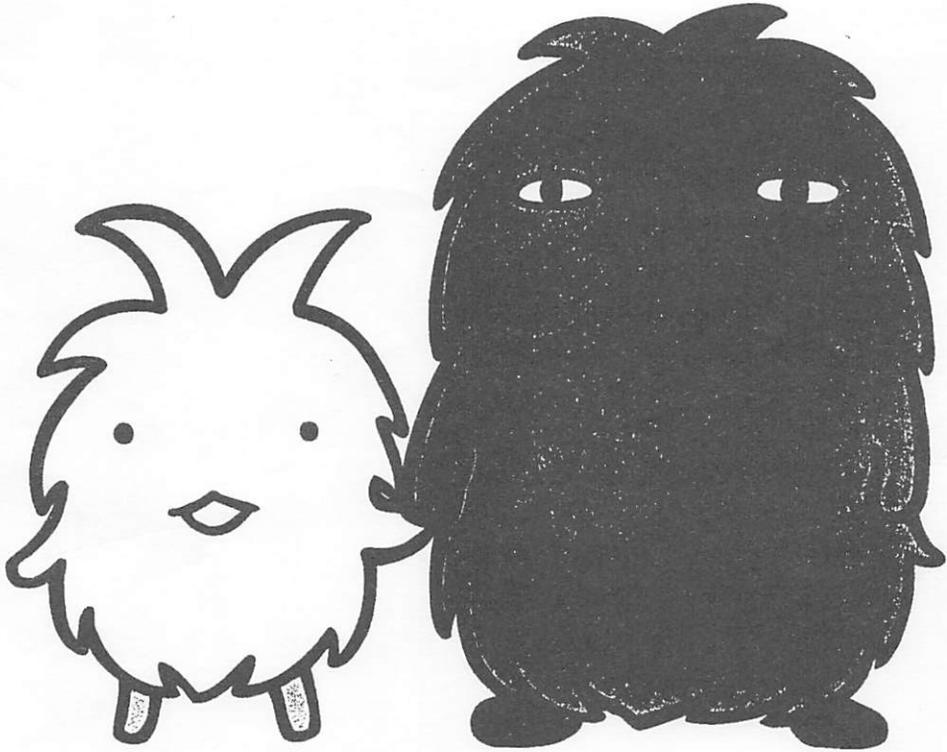

昭和こじょう会便り 29号

2002年9月

森の「ごども」キッコロ



森のおじいちゃん「モリゾー」

「愛・地球博」のマスコット キャラクター

発行／名古屋市高年大学鯨城学園－昭和鯨城会

はしがき

期待の「愛・地球博」愛知万博も漸く基本構想が固まり 10月17日には小泉総理を迎えて起工式を行う(中日新聞)段階にきました。

1970年大阪万博以来の本格的な国際博覧会が地元で開催されることとなります。

小生は去る5月18日(土)名古屋昭和ロータリークラブの創立10周年記念式典に昭和鯨城会代表としてお招き頂き、その席での記念講演として財団法人2005年日本万国博覧会事務総長坂本春生氏のお話を承りました。

また9月3日(火)当会では名古屋市政出前トークで「愛・地球博」をめぐる最近の状況等について名古屋市総務局万博推進室長加藤博久氏より詳細な資料に基づいてご説明をいただきました。

万博の現段階は基本計画が固まった段階ですので、各パビリオンの展示内容はまだこれからという事で全体が固まっているのではありません。これから2年先になれば大分はつきりしてくると思います。

今回万博の記事を書こうと思いましたが開場の時には昭和鯨城会の行事として団体で万博を見に行こうではないか、団体で入場すれば安く入れる。それを楽しみに会員各位が一層健康に留意され体力を保持する努力をしようではないかと考えたからです。(入場料当日券65歳以上一般3,700円 15人以上団体3,100円)

近頃鯨城会員の方々はお年の割りに大変元気な方ばかりです、と外部の方から言われます。私も同感です。それは会員の方々がボランティア、スポーツ、趣味の会等々家にじっとして居ない方が多いからだと思えます。こういう方々であれば2005年の万博には多数ご参加できるのではないのでしょうか。

人生には夢がなければ楽しいものではありません。2005年は中部国際空港も完成しますし、万博と面白い年になると思います。

拙文ですが坂本春生氏、加藤博久氏の講話をご報告する意味でとりまとめてみました。御一読ください。

楽しみつゝ楽しい博覧会に（以下坂本事務総長談）

博覧会の関係者が楽しみつゝ、楽しい万博をつくろうという気持ちになっています。ドイツで2000年行われたハノーバーの博覧会は環境博といって環境を大切にしておりましたが、あまり面白くなかったという評判を聞いています。私どもは環境を大切にしながら面白くしたいと思っています。

自然の叡智

20世紀は科学技術の発達で生活が便利になった半面、環境の悪化や資源の枯渇が深刻になった。こうした反省から万博では自然の叡智を尊重し、みんなが共生できる21世紀の社会モデルを考えようというのがテーマです。

非開発型、自然に遠慮しながらの会場作り

自然をかなり残しています。決して真っ平らなコンクリートの会場ではなく、自然の中にひっそりと、ある方の表現によれば、自然に遠慮しながら会場作りが行われています。

今までの万博、大阪万博も後に大変大きな住宅ができて大きな開発がされました。筑波の万博、沖縄もそういう要素がかなりありましたが、今回はこの万博の後に何かをしようということは全くありません。海上の森は人々に親しまれた里山として今後も続いていきますし、青少年公園は愛知県の県立公園から都市公園に変わりますが、より美しい公園として存続していきます。

非広大・非長大 狭い場所だから立体的に

これまでの万博会場は広々とした場所にパビリオンが並んでいました。ところが今回の会場は地域は広いですが使える場所は広くありません。海上地区は緑の中に建物があるという感じです。入場者数1,500万人を入れようとする青少年公園は、西側の開発された都市空間と、東側の森林体感ゾーンの田園空間のうち、自由に建物が建てられるのは都市空間だけですので、使えるところは広くありません。そこでグローバルループという幅が20~25mの空中回路を

考えています。というのは土地に起伏があり、デコボコなんです。

一番低いところと高いところとの差は40mもある。そこを真っ平に削らずに、人が真っすぐに歩けるソリューションがこの空中回路になりなす。グローバルループは自然の起伏を残したまゝ周りの景観を眺めながら人は平らに歩くことができます。

それから今回は主催国が出展国にパビリオンを無料で提供することになりますのでモジュール形式にして6つのコモン（共益地）のいずれかに入ってもらおうと思っています。

1回り2.5kmのループを一周すれば「世界をこんにちは」できるとしています。

環境を大切に

環境を大切にする博覧会です。3R—リデュース、リユース、リサイクルをきちっとしたいと思っています。

リデュース——巨大な建物は建てない。残り資源をなるべく節約する。そしてリユース——1回使ったものをもう一度使う。そしてリサイクルできる原材料を使おうということです。

市民参加型 市民の主体的な参加

海上地区には交流広場、協会施設、市民参加ゾーンなど国の出展ゾーンと愛知県施設がありますが、あとは市民の方が主体的に委員会方式で参加していただき楽しんで頂くようになっています。

広域連携型 あらゆる地域から世界に発信を

博覧会の会場内で宇宙を見たとき、会場外で宇宙関係のロケットを造っている工場をみるとか産業技術博物館に行くなど、そういう産業観光や歴史観光を含めて大きく博覧会を開催していくのが広域連携です。

多様な参加の仕方

外国館——パビリオンの中心は外国館です。4月末現在ではスイス、カナダ、フランス、インド、ロシアをはじめ32カ国、5つの国際機関が決定しています。目標は100カ国、来年3月で締切ります。

日本館

日本政府、愛知県、名古屋市等のパビリオンのほか民間で決定しているのはトヨタ自動車グループ、電気事業連合会、JR 東海、日本ガス協会、三菱グループ、日立グループ、三井グループ、日本自動車工業会、中日新聞社です。

今後の予定

2002年 会場実施設計策定、起工式(10月頃)、着工

2005年 愛・地球博開催(3月25日～9月25日)

以上が坂本事務総長の講話です。

次に加藤博久氏のご説明で重複するのは省略しますが

平成14年6月 名誉総裁に皇太子殿下ご就任(29日)

マスコットキャラクターの愛称「モリゾー」と

「キッコロ」に決定(29日)

7月 イメージソングの制作発表会

8月28日現在 参加国 48カ国、国際機関 5 合計 53

名古屋市では「愛・地球博サテライト事業」として笹島地区をサテライト事業に位置づけ民間を中心に積極的な推進を計画しています。

また、名古屋市の万博イベントとして、万博888日前という節目の日をとらえ、幅広く万博の楽しさなどをPRする。

テーマ 「COUNT DOWN 888 Take off to 2005」

～ 未来へ出航！ 愛・地球号 ～

日時 平成14年10月19日(日)

場所 栄公園「オアシス21」

以上

施設配置計画

青少年公園地区の施設配置

- ・グローバル・コモン(公式出展ひろば)とグローバル・ループ(水平回廊)の二つの交流舞台を基本骨格に、センターゾーン、日本ゾーン、民間出展ゾーン、ゲートシティ、森林体感ゾーン、遊びと文化のゾーンで構成されます。
- ・青少年公園内の動線は、グローバル・ループを主動線に、地上レベルの歩行者道とバス道、さらに空中ゴンドラも設け、立体的な構成となります。



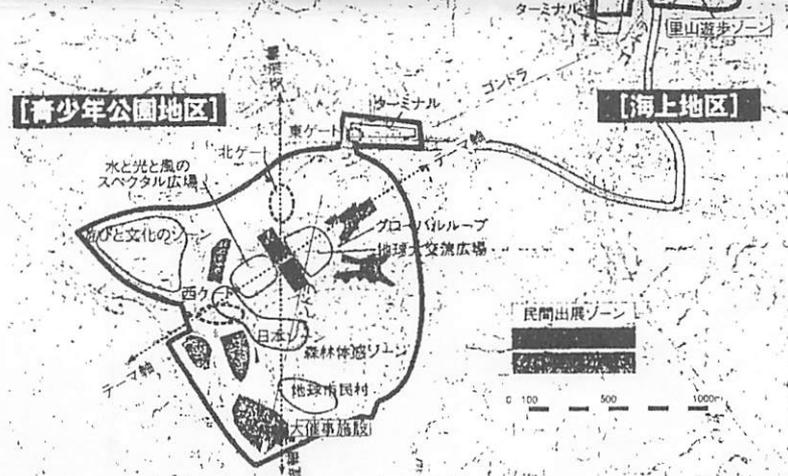
公式参加出展(外国)
日本政府館
愛知・広域交流館/名古屋市館
協会企業等(グローバルハウス、「食と農」等)
民間出展
管理施設/迎賓館等
ゲートシティ
デッキ
敷地等
シャフト
カフェ
半屋外店舗
EXPOショップ

0 50 100 200M

(ループレベル)

Scale=1/8,000

会場ゾーニング



会場計画の基本的な考え方

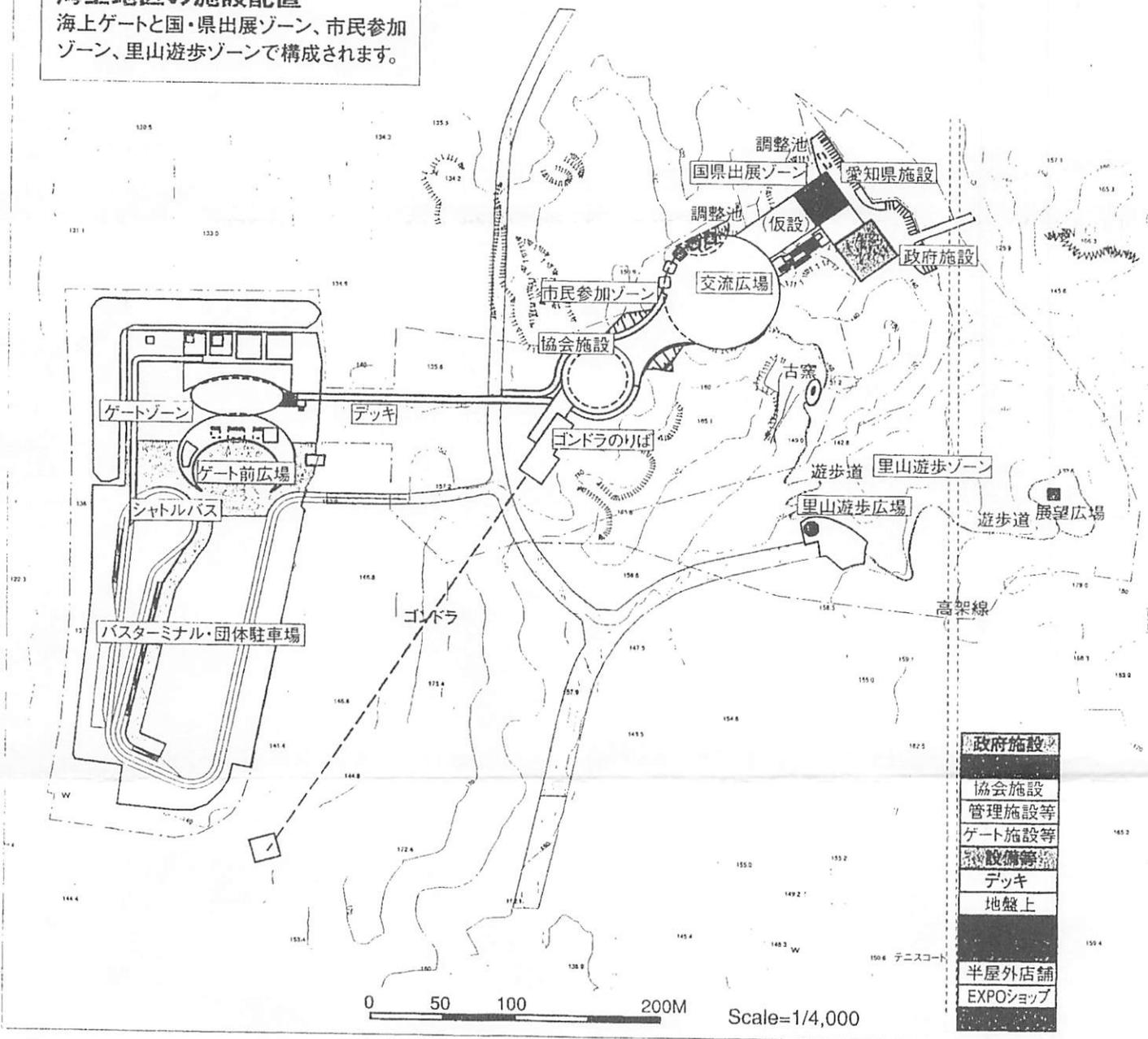
海上地区

- ・地形に沿った造成、主要施設の裸地部分への配置により、自然への影響を極力少なくします。
- ・海上の森全体を将来、人と自然の関わりあいを学び、体験できる地域に創り上げるための拠点とする視点から、各施設のあり方を検討します。

青少年公園地区

- ・自然への影響を最小限に抑えつつ、国際博覧会にふさわしい魅力を備えた施設配置や動線確保等の要件を満足できるよう計画します。

かいし
海上地区の施設配置
海上ゲートと国・県出展ゾーン、市民参加ゾーン、里山遊歩ゾーンで構成されます。



施設規模

1 屋内施設面積

青少年公園地区

建築物面積

展示施設 94,000㎡	公式参加出展(外国) 6,000㎡	52,000㎡
	政府館(日本館・テーマ館)	6,000㎡
	自治体館	5,000㎡
	協会事業・民間館	31,000㎡※
催事施設 13,000㎡	大催事施設	8,000㎡
	小催事施設	2,000㎡
	コンベンション施設・ギャラリー	3,000㎡
管理・交流施設等 65,000㎡	管理・交流施設	39,300㎡
	営業施設	15,300㎡
	その他の施設	10,400㎡
合計		172,000㎡
既存施設内面積		10,000㎡
合計(既存施設除く)		162,000㎡

※既存施設利用を含む

海上地区

展示施設 9,000㎡	政府施設(国)	3,000㎡
	愛知県施設	3,000㎡
	協会施設	3,000㎡
その他施設 5,800㎡	管理施設等	4,800㎡
	営業施設	1,000㎡
合計		14,800㎡

2 ループ等

ループ等	80,200㎡
合計	80,200㎡

1 最適な輸送手段と アクセスマットの確保

・来場者にとって「分かりやすく円滑」を基本にします。

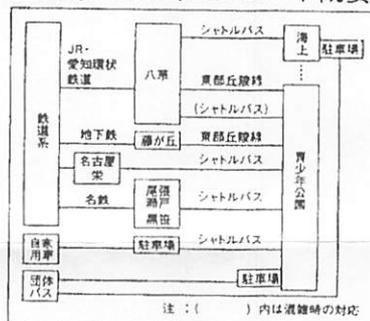
2 環境・地域への配慮

・公共交通機関の積極的な利用促進を目指すとともに、パーク&ライド方式を導入します。
(鉄道系で約60%、道路系で約40%を想定)

3 ITSやITの導入による 情報提供・移動空間の演出

・最新のITS(高度道路交通システム)やIT(情報技術)と既存のネットワーク基盤の複合活用によるきめ細かい情報提供を実施したり、会場へのアクセス自体に演出性をもたせます。

■会場へのアクセスマット概要



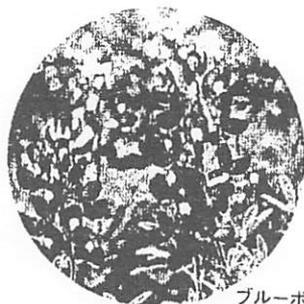
■アクセス手段別想定来場者数

鉄道系	八草経由	540万人(約36%)
	藤が丘経由	230万人(約15%)
	駅シャトル	110万人(約8%)
鉄道系計		880万人(約59%)
道路系	自家用車	390万人(約26%)
	団体バス	230万人(約15%)
	道路系計	620万人(約41%)
合計		1,500万人(100%)

----- 福祉まつりチャリティーを終えて -----

当会では、例年「昭和区福祉まつり」に土鈴の絵付け、陶芸作品のチャリティーを開催し、好評を得ていますが今年も8月25日（日）に区役所敷地内で行いました。このチャリティーに当っては、5期 広江昭二氏、13期 林喜久代さんをはじめ役員、会員の皆さんに作陶、当日のチャリティー等大変なご尽力を頂き厚くお礼申しあげます。また陶芸品の提供をして頂いた方々にもお礼を申しあげます。皆様方のご協力により今年は例年になく盛況で売上金も昨年より多く喜んでいる次第です。ご協力有難うございました。

----- 春の親睦行事「ブルーボネット」報告 -----



ブルーボネット

鯨城会の春の親睦行事として5月28日（火）に今春4月オープンしたばかりの名港新名所「ブルーボネット」の見学会を行いました。当日は好天に恵まれ午前10時30分地下鉄名古屋港駅に集合、ガーデン埠頭に向かいました。集まった会員50名。新設開場したばかりとあって参加者の期待も大きかったようです。

埠頭から庭園までは名鉄観光の高速水上バスで10分間の船旅を楽しみました。「ブルーボネット」とはアメリカテキサス州の州花。ルピナスの一種でブルーの花弁が美しいが、当日は既にシーズンが終っており一部にしか見られなかったのは残念でした。

庭園は英国風でガーデニングに興味をお持ちの方は喜ばれたと思いますし、ガラス張りの白い建物「サニーハウス」で販売しているアイスクリーム、缶ビールを海を見ながら楽しむ事が出来ました。

帰りは自由行動で各自乗船、船内でも会話がはずみ5月の陽光を楽しみながら格好のリクリエーションになったようです。

----- お知らせ -----

◎ 昭和区 区民まつりのご案内

昨年までは夏と秋の2回行っておりましたが、今年からは年1回10月に行うことになりました。 要旨次の通りです。

日 時：平成14年10月13日(日) 雨天の時は10月14日(月)
午前10時～午後3時

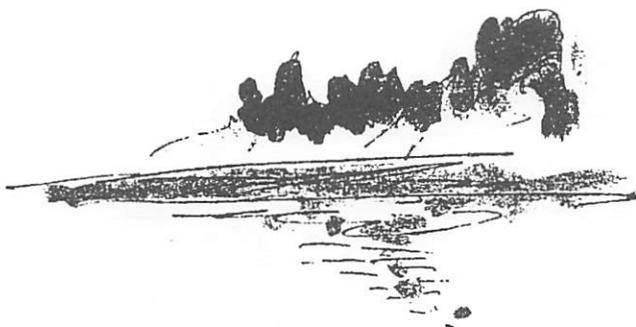
場 所 鶴舞公園

当会としては "ふれあいゾーン" (噴水塔周辺) の中の "おあそびコーナー" にブースを設置し、土鈴の絵付けを行いますので皆様のご来場をお待ちします。

◎ 秋の親睦行事

昭和鯉城会の親睦行事として「ノリタケの森」に行くことにしました。

日 時 ;平成14年11月7日(木) 午前10時集合
集合場所 地下鉄東山線 亀島駅
細部は別途ご案内致します。



----- 昭和鯨城リズム体操クラブの近況 -----

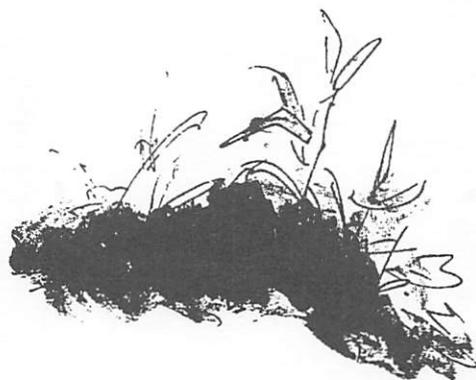
現在会員数 100 名になりました。4 月 3 日発足以来今日まで極めて順調に運営でき、皆様方の御協力に感謝いたします。9 月までは月 3 回でしたが、10 月からは月 4 回に致します。なお、会員数がほぼ定員一杯になり、また、来年の鯨城学園卒業生の受け入れを考えて今後当分の間新入会員の募集を停止いたしますのでご了承下さい。

まお、10 月以降の練習日程は次の通りです。

平成 14 年	10 月度	2 日	9 日	16 日	23 日
	11 月度	6 日	13 日	20 日	27 日
	12 月度	4 日	11 日	18 日	25 日
平成 15 年	1 月度	8 日	15 日	22 日	29 日
	2 月度	5 日	12 日	19 日	26 日
	3 月度	5 日	12 日	19 日	26 日

※ 各日 水曜日

※ 時間 午後 1 時 30 分～午後 3 時まで



グラウンド・ゴルフ 前半の成績表

猛暑・残暑の中、昭和鯉城会々員の皆様と地域の皆様方の多数ご参加いただき、賑やかに、楽しく、交友を深め、競技日（水）10回、練習日（火）20回行いました。参加人数延べ479名大変有難う御座いました。
ひきつづき後半を開催いたします、健康の為ににより多数のご参加を・・・

成績表 (4月2日~9月4日)

競技月日	ベストスコア	氏名	ホールインワン	参加回数・参加人数		
				日	名	名
4月17日	43	栗田 龍彦	1	20	4	(9)
4月24日	37	桜井 静	2	8	17	(20)
	37	伊藤 晴義	2	18	17	(20)
5月1日	41	伊藤 晴義	1		10	(15)
5月29日	35	光崎 敏男	2	23	14	(17)
6月5日	41	滝本 一男	1	20	14	(15)
6月19日		雨天の為中止				
7月3日	43	渡邊 忠	1	22	13	(17)
7月31日	38	光崎 敏男	1		11	(14)
8月7日	43	沢木 東秀	1	8	6	(6)
	43	高瀬みちよ	1	18	6	(6)
8月28日	41	渡邊 忠	1		10	(14)
9月4日	41	春日井正幸		25	13	(17)

※○は地域の数含む

ホールインワン 記録 (回数)

	競技日			練習日			
	競技日	練習日	計	競技日	練習日	計	
春日井正幸	4	6	10	橋本博行	1	3	4
伊藤晴義	4	5	9	山本きぬ子	1	1	2
光崎敏男	3	7	10	栗田龍彦	1	0	1
桜井 静	3	1	4	吉村卓次	1	0	0
沢木東秀	3	0	3	宇佐美寿美子	0	2	2
滝本一男	2	4	6	田中美代子	0	1	1
高瀬みちよ	2	3	5	伊藤光子	0	1	1
川口 保	2	0	2	後藤林造	0	1	1
大鹿文義	2	0	2				
渡邊 忠	2	0	2				

※ 11月1日に名東鯉友会との親善競技会を開催致します。

----- 区 会 レ ポ ー ト -----

- ※ 5月16日(木) 第1回 役員会
 - 福祉まつり、区民まつり等行事関係報告

- ※ 5月28日(火) 名港新名所「ブルーボネット」の見学
 - 参加者 50名 盛会

- ※ 6月4日(火) 第2回 実行委員会
 - 区会連公開講演会の報告、その他
 - 助成金受領の報告

- ※ 7月23日(火) 第2回 役員会
 - 名東区とのグランドゴルフ決定報告
 - 市政出前トーク「愛・地球博」決定報告
 - 区会連第4ブロック講演会決定報告

- ※ 8月9日(金) 第3回実行委員会
 - 9月下旬 こじょう便り発行の確認
 - 11月7日(木) 秋の親睦行事として「ノリタケの森」見学決定

- ※ 9月11日(水) 第3回 役員会
 - 10月～11月の行事の確認
 - 区会連、区会連第4ブロックの講演会の確認、その他

----- 区会連本部 講演会 -----

日時 10月17日(木) 10.00 ~ 11.30
場所 伏見ライフプラザ 5階 ホール
演題 「南フランス、イタリア」のスライドショー
講師 中日新聞社 元写真部長 板倉 修氏